

# 2018年度 入学試験要項



## 横浜YMCAカレッジグループ

### 横浜YMCA学院専門学校

- 作業療法科
- 国際情報ビジネス科

### YMCA健康福祉専門学校

- 介護福祉科
- こども総合科  
(人間福祉コース/福祉スポーツコース)

### 横浜YMCAスポーツ専門学校

- スポーツインストラクター科  
(スポーツインストラクターコース/サッカーコーチコース)
- スポーツトレーナー科  
(スポーツトレーナーコース/こどもスポーツ・保育コース)

# 1. 募集学科・定員等

## 「職業実践専門課程」認定学科

2014年度から、実践的な職業教育の新たな枠組みとして、専門学校において「職業実践専門課程」がスタートしました。これは専門学校が企業等と連携し、めざす職業にとってより実践的、専門的な知識や技術を習得できる課程として文部科学大臣が認定したものです。横浜YMCACollegeグループでは、作業療法科、こども総合科、介護福祉科、スポーツインストラクター科、スポーツトレーナー科が認定されています。

### ■ 横浜YMCACollege専門学校

課程	学科	昼・夜	男女	修業年限	定員	入学資格
医療 専門課程	作業療法科	昼	男女	4年	40名	高等学校を卒業した者、 または2018年3月卒業見込みの者、 またはそれと同等の資格を有する者。
商業実務 専門課程	国際情報ビジネス科	昼	男女	2年	40名	

### ■ YMCACollege健康福祉専門学校

課程	学科	昼・夜	男女	修業年限	定員	入学資格
教育・社会福祉 専門課程	介護福祉科	昼	男女	2年	40名	高等学校を卒業した者、 または2018年3月卒業見込みの者、 またはそれと同等の資格を有する者。
	こども総合科 人間福祉コース 福祉スポーツコース	昼	男女	3年	30名	

### ■ 横浜YMCACollegeスポーツ専門学校

課程	学科	昼・夜	男女	修業年限	定員	入学資格
文化・教養 専門課程	スポーツインストラクター科 スポーツインストラクターコース サッカーコーチコース	昼	男女	2年	60名	高等学校を卒業した者、 または2018年3月卒業見込みの者、 またはそれと同等の資格を有する者。
	スポーツトレーナー科 スポーツトレーナーコース こどもスポーツ・保育コース	昼	男女	3年	60名	

## 2. 入学試験

		受験資格	出願書類等							選考					
入学試験区分			入学願書・受験票 (写真貼付のもの)	最終出身校調査書 または成績証明書	最終出身校卒業証明書 または卒業見込証明書 (注2)	特待生推薦書	学校長推薦書	オープンキャンパス推薦証	志望理由書(学院のみ)	経歴書(学院のみ)	入学検定料 (注3)	選考方法			
												校名 科目	学院	スポーツ	健康福祉
特待生入学試験 (注1)	学業成績 特待生	1. 本校専願の者 2. 高等学校を卒業した者、 または2018年3月に卒業見込みの者 3. 高等学校卒業見込みの者は、 評定平均3.0以上または皆勤の者 4. 他の学生の規範となり、 リーダーシップの取れる者 上記1～4の条件を満たす者	○	○	○	○	—	—	○	○ (既卒者のみ)	2万円	書類選考	○	○	○
	スポーツ 特待生	1. 本校専願の者 2. 高等学校を卒業した者、 または2018年3月に卒業見込みの者 3. 高等学校のスポーツ系のクラブ(部活動)に 所属し2年以上活動を行い、 顧問の推薦を得ることができる者 上記1～3の条件を満たす者	○	○	○	○	—	—	—	—	2万円	書類選考	○	○	
	ボランティア 特待生	1. 本校専願の者 2. 高等学校を卒業した者、 または2018年3月に卒業見込みの者 3. 病院等の医療施設や高齢者施設、 障がい者施設、保育園、幼稚園等で、 ボランティアや職業体験に参加した ことのある者 上記1～3の条件を満たす者	○	○	○	○	—	—	○	○ (既卒者のみ)	2万円	書類選考	○	○	○
	外国につながる特待生	1. 本校専願の者 2. 高等学校を卒業した者、 または2018年3月に卒業見込みの者 3. 下記の①、②のいずれかの条件を満たす者 ① 外国籍の者で、次のいずれかの条件 を満たすこと ア、「永住者」、「日本人の配偶者等」、 「永住者の配偶者等」「定住者」の在留資格 を有し、1年以上継続して神奈川県に住所 を有する者。 イ、「特別永住者」の在留資格を有し、 1年以上継続して神奈川県に住所を有する者。 ※今後「永住者」「日本人の配偶者等」 「永住者の配偶者等」「定住者」の在留資格 を取得する見込みがある者も対象となる。 ② 日本国籍の者で本人・両親のどちらかが、 元外国籍または外国出身であること 上記1～3の条件を満たす者	○	○	○	○	—	—	○	○ (既卒者のみ)	2万円	書類選考	○	○	○
入学試験推薦	1. 本校専願の者 2. 高等学校を卒業した者、 または2018年3月に卒業見込みの者 3. 学校長の推薦を得た者 4. 高等学校卒業見込みの者は、 評定平均2.8以上または皆勤の者 上記1～4の条件を満たす者	○	○	○	—	○	—	○	○ (既卒者のみ)	2万円	書類選考	○	○	○	
オープン キャンパス 入学試験	1. 高等学校を卒業した者、 または2018年3月に卒業見込みの者 2. オープンキャンパス推薦証を得た者 上記1及び2の条件を満たす者	○	○	○	—	—	○	—	—	2万円	書類選考	○	○	○	
一般入学試験	高等学校を卒業した者、 または2018年3月に卒業見込みの者	○	○	○	—	—	—	○	○ (既卒者のみ)	2万円	書類選考	○	○	○	
												面接	○	○	○
												作文	○	○	○

(注1) 特待生入学試験を、複数回受験することはできません。特待生としての合格と、一般入学生としての可否は別々に判定します。

(注2) 最終出身校調査書に卒業見込みの記載がある場合は、卒業見込証明書の提出は必要ありません。

(注3) 納入された入学検定料は、一切返金できません。

(注4) 国際情報ビジネス科の入学試験の詳細はお問い合わせください。

## 3. AO 入学試験

### 横浜 YMCA カレッジグループが期待する学生像（アドミッション・ポリシー）

「自分のいのちとみんなのいのちを大切にすること」「家族、地域のひとりとして責任があること」「世界と地球を見つめ、考え、行動すること」  
「ボランティア精神とリーダーシップを身につけること」

横浜 YMCA カレッジグループでは、ボランティア精神を養いリーダーシップを発揮しながら、社会に貢献する専門職を育成したいと考えています。自己学習能力・人間関係を豊かにする能力やサービス提供者にふさわしい姿勢や態度を身につけていること、それが「資格を持つにふさわしい」学生像と考えます。そうした学生たちがこれからの YMCA の核となり、未来の平和社会を担ってほしいと願っています。

### 横浜 YMCA カレッジグループの AO 入学試験制度

横浜 YMCA カレッジグループでは、受験する皆さんに YMCA の理念や各学校での学びの内容をよく理解した上で「YMCA で学びたい」という意識を持って入学してほしいと考えています。YMCA の国内外に広がる幅広いネットワークを利用することや、地域に根ざしたさまざまな活動に積極的に参加することにより、人と人のつながりから多くを学び、成長することを志すことのできる人たちの出願を期待しています。

#### ■ エントリー（2017年6月1日～8月31日）

〈エントリー資格〉エントリーにあたっては以下の条件を満たしていることを確認してください。

以下の 1)～4) の条件をすべて満たす者（各校共通）

- 1) 次の 1 つ以上に該当する者
  - ① 高等学校を卒業した者、または 2018 年 3 月までに卒業見込みの者
  - ② 高等学校を卒業した者と同等の学力があると認められた者、または 2018 年 3 月までにこれに該当する見込みの者
- 2) 本グループ校への志望理由や入学後の構想が明確にあり、入学を強く希望する者でオープンキャンパス、学校見学（随時）に参加した者
- 3) 本グループ校の学習環境を積極的に活用し、入学後の目標や構想を高いレベルで実現する意欲のある者
- 4) 学業を含めたさまざまな活動に積極的に取り組み、成果が次の 1 つ以上に該当すると自己評価できる者

「Caring（思いやり）」	ボランティア活動・クラブ活動などを継続的に行っている
「Honesty（誠実さ）」	高等学校在学中の遅刻・早退・欠席がない
「Respect（尊敬心）」	YMCA の諸活動（キャンプ・水泳・体操・サッカー・語学教育など）に参加したことがある
「Responsibility（責任感）」	地域社会や高等学校等において部長・サークル長などを行っている

〈エントリー方法〉…各校で開催するオープンキャンパスや学校説明会に参加、または学校見学後に、「エントリーシート」「志望理由書」を希望校へ提出してください。エントリーについては併願できますが、出願・入学手続きは専願となります。

#### ■ 出願（2017年8月1日～9月30日）

エントリーシート・志望理由書を提出し、各校での面談・確認が終了すると「出願許可証」が発行されます。これにより出願が可能となり、出願と同時に合格となります。

##### 1. 出願時に提出するもの

- (1) 入学願書（受験票）（写真貼付のもの）
  - (2) 出願許可証（横浜 YMCA カレッジグループ発行）
  - (3) 最終出身校調査書または成績証明書
  - (4) 最終出身校卒業証明書または卒業見込証明書
- ※最終出身校調査書に卒業見込みの記載がある場合は、卒業見込証明書の提出は必要ありません。

##### 2. 出願方法

- (1) 窓口へ直接提出  
横浜 YMCA カレッジグループのどの学校からでも出願できます。
- (2) 簡易書留で郵送  
出願期間内で必着のこと。
- (3) 出願取り扱い日時…月曜日～土曜日 午前 9 時～午後 5 時  
休業日…日曜日、祝日 ※郵送の場合、出願期間内に必着のこと。

#### ■ AO 特待チャレンジ制度

AO 入学試験に合格し、入学手続きを完了された方は、特待生入学試験にチャレンジすることができます。詳しくは「6 ページ」をご参照ください。

## ■ A O 入学試験の流れ



## 4. 入学試験日程

### 特待生入学試験・学校推薦入学試験・オープンキャンパス入学試験・一般入学試験

試験種別 回次	出願期間	試験日	合格発表	入学手続締切	特待生 入学試験
第1回	2017年9月1日(金)～2017年9月15日(金)	2017年9月16日(土)	2017年9月20日(水)	2017年10月4日(水)	○
第2回	2017年10月2日(月)～2017年10月6日(金)	2017年10月7日(土)	2017年10月11日(水)	2017年10月25日(水)	○
第3回	2017年10月10日(火)～2016年10月20日(金)	2017年10月21日(土)	2017年10月25日(水)	2017年11月8日(水)	
第4回	2017年10月23日(月)～2017年11月10日(金)	2017年11月11日(土)	2017年11月15日(水)	2017年11月29日(水)	○
第5回	2017年11月6日(月)～2017年11月24日(金)	2017年11月25日(土)	2017年11月29日(水)	2017年12月13日(水)	
第6回	2017年11月27日(月)～2017年12月15日(金)	2017年12月16日(土)	2017年12月20日(水)	2018年1月3日(水)	○
第7回	2017年12月18日(月)～2018年1月12日(金)	2018年1月13日(土)	2018年1月17日(水)	2018年1月31日(水)	
第8回	2018年1月15日(月)～2018年1月26日(金)	2018年1月27日(土)	2018年1月31日(水)	2018年2月14日(水)	○
第9回	2018年1月29日(月)～2018年2月9日(金)	2018年2月10日(土)	2018年2月14日(水)	2018年2月28日(水)	
第10回	2018年2月13日(火)～2018年2月23日(金)	2018年2月24日(土)	2018年2月28日(水)	2018年3月14日(水)	○
第11回	2018年2月26日(月)～2018年3月9日(金)	2018年3月10日(土)	2018年3月14日(水)	2018年3月28日(水)	○
第12回	2018年3月12日(月)～2018年3月23日(金)	2018年3月24日(土)	2018年3月26日(月)	2018年3月30日(金)	

※第1回は、高等学校既卒者およびAO特待チャレンジ生のみが対象となります。  
 ※特待生入学試験を複数回受験することはできません。  
 ※特待生としての可否と、一般入学生としての可否は別々に判定します。  
 ※国際情報ビジネス科の試験日程等の詳細はお問い合わせください。

■出願取り扱い日時…月曜日～土曜日 午前9時～午後5時 休業日…日曜日、祝日、年末年始(12/29～1/4) ※郵送の場合、出願期間内に必着のこと。

## 5. 入学試験 (作文・学科)

■「作文」の字数、制限時間については右記の通りです。

■「学科」の試験内容は一般常識です。

校名	字数	制限時間
横浜YMCA学院専門学校	800字	40分
YMCA健康福祉専門学校	800字	40分
横浜YMCAスポーツ専門学校	800字	40分

## 6. 特待生入学試験

### 特待内容

- 特待生 A 授業料の全額を免除（※返還の義務なし、ただし退学者を除く）
- 特待生 B 授業料の半額を免除（※返還の義務なし、ただし退学者を除く）
- 特待生 C 入学金相当額の免除（※返還の義務なし、ただし退学者を除く）

### 特待期間および選考基準

特待期間は、入学の年から卒業の年までとなります。

■下記の基準に照らして、半期ごとに学業や学校生活に関する評価を行い、特待生としての継続の可否を決定いたします。

#### ■入学後の継続評価の選考基準

- i. 全科目の出席率が8割以上であること
- ii. 成績全体の2/3が、A評価（絶対評価基準にて）であること
- iii. 学校行事の全てに参加していること
- iv. 自発的なボランティアへの参加実績が、半年に1回以上あること（要参加報告）

## 7. AO 特待チャレンジ制度

AO 入学試験に合格し、入学手続きを完了された方は、特待生入学試験にチャレンジすることができます。

AO 入試 8 月出願の場合は 9 月に、9 月出願の場合は 10 月に、特待生入学試験を受験できます（AO 特待チャレンジ制度）。

（詳細参照）…AO 入学試験への出願および受験制度については、3 ページ～4 ページの「3. AO 入学試験」をご参照ください。

※なお、特待生として採用されない場合であっても、既に手続きを完了している入学許可に影響することは一切ありません。

※AO 入学試験は、本校専願者の扱いとなりますので、特待生に採用されなかった場合でも、本校入学を辞退することはできません。

## 8. 出願方法

### 1. 窓口へ直接提出

横浜 YMCA カレッジグループのどの学校からでも出願できます。

### 2. 簡易書留で郵送

入学検定料は郵便普通為替（20,000 円 × 1 枚 / 手数料本人負担）を無記名で同封するか、現金書留として別便にて送付してください。

出願期間内に必着のこと。

納入された入学検定料は、一切返金できません。

## 9. 入学手続

入学試験に合格された方は、合格通知時に交付される「入学手続要項」に従って、入学手続きのための書類提出と学費の納入をしていただきます。

試験回次ごとに定められた手続締切日を確認（5 ページ「4. 入学試験日程」参照）の上、手続きを完了してください。

## 10. 学生納付金返還（入学金以外全額返還）

オープンキャンパス入学試験、一般入学試験を受験、合格され、入学手続きを完了した方で、3 月 31 日までに入学辞退を申し出た方には、入学金を除く学生納付金及び諸会費等を返還します。

# 11. 学生納付金一覧

# 横浜YMCA学院専門学校

学 科		作業療法科				
学 年		1 年次	2 年次	3 年次	4 年次	
一括納入	内 訳	授業料	1,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円	1,000,000 円
		実習費	250,000 円	250,000 円	250,000 円	250,000 円
		施設費	250,000 円	250,000 円	250,000 円	250,000 円
	納入合計金額		1,500,000 円	1,500,000 円	1,500,000 円	1,500,000 円

分割納入	第1回納入金	750,000 円	750,000 円	750,000 円	750,000 円
	第2回納入金	750,000 円	750,000 円	750,000 円	750,000 円

学 科		国際情報ビジネス科		
学 年		1 年次	2 年次	
一括納入	内 訳	授業料	640,000 円	640,000 円
		施設費	30,000 円	30,000 円
	納入合計金額		670,000 円	670,000 円

分割納入	第1回納入金	335,000 円	335,000 円
	第2回納入金	335,000 円	335,000 円

分割納入第1回：新入生の場合は入学手続き時。進級時は各年度開始前の3月中旬までとなります。

分割納入第2回：各学年7月中旬までとなります。

※2018年度入学生は、上記学費に加え、作業療法科入学金 300,000 円、国際情報ビジネス科入学金 120,000 円を  
手続き時にお支払いください。

※特別分納もありますので詳細はご相談ください。

## 作業療法科

### ●その他費用について

教科書代、教材費。外部実習経費等の学生諸費用は入学時別途納入となります。

詳細は入学決定後にご案内します。(年間：約 20 万円)

## 12. 学生納付金一覧

## YMCA健康福祉専門学校

学 科		介護福祉科		こども総合科			
学 年		1 年次	2 年次	1 年次	2 年次	3 年次	
一括納入	内 訳	授業料	690,000 円	730,000 円	620,000 円	720,000 円	620,000 円
		実習費	170,000 円	100,000 円	140,000 円	80,000 円	60,000 円
		施設費	130,000 円				
	納入合計金額		990,000 円	960,000 円	890,000 円	930,000 円	810,000 円
分割納入	第 1 回納入金	495,000 円	480,000 円	445,000 円	465,000 円	405,000 円	
	第 2 回納入金	495,000 円	480,000 円	445,000 円	465,000 円	405,000 円	

分割納入第 1 回：新入生の場合は入学手続き時。進級時は各年度開始前の 3 月中旬までとなります。

分割納入第 2 回：各学年 7 月中旬までとなります。

※2018 年度入学生は、上記学費に加え、入学金 180,000 円を手続き時にお支払いください。

※特別分納もありますので詳細はご相談ください。

### ●実習費の内容

- 野外キャンプ実習のプログラム費、宿泊費、食費、集合・解散場所と目的地間の交通費
- スキーキャンプ実習（こども総合科）のプログラム費、宿泊費、食費、集合・解散場所と目的地間の交通費
- 海洋キャンプ実習（こども総合科）のプログラム費、宿泊費、食費、集合・解散場所と目的地間の交通費
- 施設実習費（変更・追加のある場合には別途徴収する場合があります）
- 定期健康診断受診料
- 専修学校各種学校学生生徒災害傷害保険料

### ●上記学生納付金以外に必要な費用とおおよその金額

#### 【こども総合科】

テキスト代（1 年間）	約 35,000 円
学校指定ジャージ・シューズ	約 30,000 円
学生生活総合補償制度（学友会・3 年間）	30,000 円
校友会費	10,000 円
腸内細菌検査費用（実習時）	約 600 円 × 5 回
ピアノ演習用ヘッドホン	約 3,000 円
野外キャンプ備品	約 10,000 円
（すでに所有する者は購入不要）	
近畿大学九州短期大学通信教育部学費・スクーリング費	1 年次約 230,000 円

#### 【介護福祉科】

テキスト代（1 年間）	約 60,000 円
学校指定ジャージ・シューズ	約 36,000 円
学生生活総合補償制度（学友会・2 年間）	20,000 円
校友会費	10,000 円
腸内細菌検査費用（実習時）	約 600 円 × 3 回
生活支援技術（調理・被服）教材費	約 10,000 円
相談援助実習費（社会福祉主事実習）	20,000 円
野外キャンプ備品	約 10,000 円
（すでに所有する者は購入不要）	

### ●資格取得時に必要となる費用（2016 年度実績）

#### 【全科】

キャンプインストラクター	15,000 円
レクリエーション・インストラクター	16,457 円
初級障がい者スポーツ指導員	9,300 円
日本赤十字社救急法救急員	5,000 円
YMCA 介護予防運動指導士	8,200 円

#### 【こども総合科福祉スポーツコース】

日本体育協会スポーツリーダー	6,480 円
日本体育協会ジュニアスポーツ指導員	14,040 円
健康運動実践指導者受験料	25,713 円

### ●選択科目費用

海外研修	約 250,000 円
スキーキャンプ実習（5 泊 6 日）	約 70,000 円
グループワーク特別講義（3 泊 4 日）	約 30,000 円
アドバンスキャンプ	約 80,000 円

# 13. 学生納付金一覧

# 横浜YMCAスポーツ専門学校

学 科		スポーツインストラクター科 スポーツインストラクターコース / サッカーコーチコース		スポーツトレーナー科 スポーツトレーナーコース / こどもスポーツ・保育コース			
学 年		1 年次	2 年次	1 年次	2 年次	3 年次	
一括納入	内 訳	授業料	700,000 円	700,000 円	719,000 円	725,000 円	740,000 円
		実習費	170,000 円	170,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
		施設費	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円	200,000 円
	納入合計金額		1,070,000 円	1,070,000 円	1,119,000 円	1,125,000 円	1,140,000 円
分割納入	第 1 回納入金	600,000 円	600,000 円	649,000 円	655,000 円	670,000 円	
	第 2 回納入金	470,000 円	470,000 円	470,000 円	470,000 円	470,000 円	

分割納入第 1 回：新入生の場合は入学手続き時。進級時は各年度開始前の 3 月中旬までとなります。

分割納入第 2 回：各学年 7 月中旬までとなります。

※2018 年度入学生は、入学手続き締切日（5 ページの各回締切日参照）までに、上記学費に加え入学金 180,000 円をお支払いください。

## ●上記学生納付金以外に必要な費用とおおよその金額

### A. 入学時に全員が必要な費用（6 月下旬までにご納入いただきます）

- テキスト代（1 年間）
    - スポーツインストラクターコース 約 30,000 円
    - サッカーコーチコース 約 30,000 円
    - スポーツトレーナーコース 約 50,000 円
    - こどもスポーツ・保育コース 約 30,000 円
  - 学校指定ウェア（6 月下旬までにご納入いただきます）
    - スクールジャージ（上下）、ハーフパンツ、ポロシャツ
    - スポーツインストラクターコース 約 25,000 円
    - スポーツトレーナーコース 約 25,000 円
    - こどもスポーツ・保育コース 約 25,000 円
  - サッカーコーチコース（6 月下旬までにご納入いただきます）
    - サッカー演習費 50,000 円
    - 学校指定実技用ウェア（上下）、ポロシャツ 1 枚、プラクティスシャツ 2 枚、パンツ等 約 40,000 円
  - 学生生活総合補償制度（学生会） 10,000 円
  - 校友会（入学時のみ） 10,000 円
- ※4,5 共に入学手続き時にご納入いただきます

### B. 入学時に該当者が必要な費用

- こどもスポーツ・保育コース
  - 近畿大学九州短期大学通信教育部学費、スクーリング費  
1 年次 約 230,000 円
- スポーツインストラクターコース、こどもスポーツ・保育コース
  - 指導演習用指定水着、スイミングキャップ、Tシャツ  
6,000 円～ 8,000 円

### C. 授業の進行に伴って該当者が必要な費用

- 選択科目及び自由科目の参加費
- 実技授業実施場所への交通費
- フィールドワーク、インターンシップ参加にかかる費用
- 資格に関する受講料、受験料、認定料、登録料等
- 右上の表の選択授業及び集中授業の参加費

選択授業	
テニス（1 学期分）	24,000 円
ゴルフ（1 学期分）	24,000 円

集中授業	
スキーキャンプ	68,000 円
スクーバダイビング講習会	78,000 円

資格取得	
健康運動実践指導者受験料	25,713 円
NSCA（CPT）受験料	45,200 円
NESTA（PFT）	129,000 円
NESTA（キッズコーディネーション）受験料	63,000 円
日赤救急法	5,000 円
日赤水上安全法	5,000 円

※上記は 2016 年度の実績に基づいた金額で、実施年度の計画により変動します。

※外部資格取得のための費用は別途必要となります。

2018年度  
奨学金制度  
各種制度



横浜YMCAカレッジグループ

横浜YMCA学院専門学校

- 作業療法科
- 国際情報ビジネス科

YMCA健康福祉専門学校

- 介護福祉科
- こども総合科  
(人間福祉コース/福祉スポーツコース)

横浜YMCAスポーツ専門学校

- スポーツインストラクター科  
(スポーツインストラクターコース/サッカーコーチコース)
- スポーツトレーナー科  
(スポーツトレーナーコース/こどもスポーツ・保育コース)

## 横浜 YMCA 奨学金制度①

2年次より「年間80万円」を「無利子」で貸与。

YMCA健康福祉専門学校

厚木・本厚木

横浜YMCAスポーツ専門学校

横浜・戸塚

- 対象 … 横浜YMCAカレッジグループ（横浜YMCA学院専門学校は除く）に在学し、各種の資格を取得した後、「横浜YMCA（スポーツクラブ、保育園、高齢者施設）」において、専門職としての業務に「3年間従事」する意志のある者。
- 資格 … 若干名
- 申請方法 … 入学後、各校で詳細を案内
- 選考 … 面接試験  
実技試験（スポーツクラブ希望者のみ）、保育実習（保育士希望者のみ）
- 貸付方法 … 授業料を減免
- 貸与期間 … 保育士：最長2年間  
スポーツインストラクター：1年間  
介護福祉士：1年間
- 返還 … 以下の場合には返還の対象となる。
  - ・横浜YMCAカレッジグループを、退学等の理由により資金の貸付が廃止となったとき。
  - ・横浜YMCAカレッジグループを卒業した日から1年以内に、横浜YMCA諸事業の業務に従事しなかったとき。
  - ・横浜YMCAの諸事業に従事したが、3年間継続しなかったとき。返還方法は、月賦、半年賦、一括のいずれか希望する方法とする。
- 返還免除 … 以下の要件を満たした場合は返還が免除される。
  - ・貸付を受けた者が、横浜YMCAカレッジグループを卒業した日から1年以内に、横浜YMCA諸事業で業務に従事かつ、引き続き3年間従事したとき。ただし次の場合には、返還債務の全部または一部が免除されることがある。
  - ・横浜YMCA諸事業の業務に従事した期間内に、当該業務上の事由により死亡し、または、心身に故障が生じたため、当該業務を行うことができなくなったとき。
  - ・死亡、心身の故障その他特別の事情により貸付を受けた資金を返還する能力を失ったと認められたとき。

## 3年間の就業で返還免除になる貸付制度

横浜YMCAのスポーツクラブや高齢者施設・保育園などで卒業後に正規雇用する横浜YMCA専門学校奨学金制度。年間80万円の修学資金が貸与されます。

横浜YMCAの関連施設・グループ環境だから実現できる、学費軽減の独自プログラムです。

### 横浜YMCA奨学金制度①

就職内定

YMCA関連施設

資金貸与

年間80万円

返還免除

※3年就労で

※上記以外の奨学金・貸与プログラムも併用可。  
※3年間の就労により、返還義務は免除されます。

※作業療法士は、総合病院など外部施設で勤務するケースが多いため、横浜YMCA学院専門学校（横浜・関内）は、「横浜YMCA専門学校奨学金制度①」の対象外となります。

## 横浜 YMCA 奨学金制度②

横浜YMCA学院専門学校

横浜・関内

YMCA健康福祉専門学校

厚木・本厚木

横浜YMCAスポーツ専門学校

横浜・戸塚

最終学年への進級の際に、それまでの学業成績・学生生活・ボランティア活動等において、総合的に最も優秀であった学生を選出して、奨学金を給付します。

- 内容 … 「月額2万円」を「1年間(12カ月)」にわたり「給付(返還義務なし)」します。
- 対象 … 各学科において最終学年にあたるうち、入学からの学校生活において他の学生の模範となる者
- 選考方法 … 横浜YMCAカレッジグループにおいて選考

※作業療法科は、「2・3・4年」に「月額2万円」を「1年間(12カ月)」にわたり「給付(返還義務なし)」します。

## 横浜 YMCA 修学資金サポートシステム

横浜YMCAの施設で有給で実際に働き、学費を軽減することができます。

横浜YMCAのスポーツクラブや高齢者施設・保育園などで、在学中に研修勤務をすることで、原則有給となる「研究費」が発生し、その全てを学費に充てることができる、独自の修学サポート制度を整えています。

横浜YMCAが展開している施設にて、利用者の方々と接遇する機会を持ちながら、日々の学習成果を体験に換える経験を積み重ねることができる独自の制度です。最大で年間ごとに80万円を学費に充てることができるため、実務経験を積みながら、学費を軽減していくことが可能になります。

## その他：地方自治体・職業ごとの奨学金制度や助成制度

### 神奈川県 理学療法士および作業療法士 修学資金貸付制度

#### ■貸付対象

作業療法士の専門職をめざす方、かつ、「神奈川県内」で「専門職種として就職」する方を対象にした制度です。

横浜YMCA学院専門学校

横浜・関内

### 神奈川県 介護福祉士および社会福祉士等 修学資金貸付制度

#### ■貸付対象

介護福祉士養成校等に入学する方で、卒業後に神奈川県内の所定の施設等にて、介護職や相談援助職に従事する意思のある方を対象にした制度です。

YMCA健康福祉専門学校

厚木・本厚木

#### ■貸付額

- 1.月額3万円、もしくは5万円
- 2.上記とは別に、
  - 入学準備金20万円(初回に限る)、
  - 就職準備金20万円(最終回に限る)
  - 国家試験対策費用4万円以内
  - 生活費加算(要件に該当する場合)

#### ■貸付期間

養成校等の正規の修学期間に限ります(休学又は停学の期間は貸付しません)。

#### ■返還免除

卒業後、1年以内に介護福祉士として資格登録し、神奈川県内の社会福祉施設等において常勤職員として5年間介護業務や相談業務に従事することで、全額返還免除となります。

#### ■申請受付

入学後各養成校等を通じて申請を受付します。

### 一般社団法人生命保険協会 介護福祉士養成奨学金

採用決定した奨学生に返還義務のない奨学金を支給するだけでなく、それぞれの地域の奨学生、学校関係者と折りにふれ交流を行っています。

YMCA健康福祉専門学校

厚木・本厚木

- 対象 … 厚生労働省指定介護福祉士養成施設かつ当会指定の専門学校に在学する学生
- 募集方法 … 全国各地に所在する介護福祉士養成施設213校に、奨学生の推薦を依頼(1校2年生1名)、各学校長の推薦に基づき当会の選考委員会で決定
- 奨学金の額 … 月額20,000円(給付制)
- 支給期間 … 1年間

### その他・各自治体ごとに助成・補助の制度がございます

お住まいの都道府県・市区町村ごとに利用できる制度・内容は異なるため、各自治体のご案内をお調べください。

(お願い)

以降に掲載する制度・民間ローンは、学校が提供・運営している制度ではございません。  
ご利用に係る手続およびトラブル等は、学校側の免責による、ご自身の判断をお願いいたします。

## 日本学生支援機構 奨学金制度

### ■予約申込について

本校に入学する前に、奨学金の予約申込ができますので、在学中の(在学していた)高等学校の奨学金担当の先生にご相談ください。

募集時期	申込資格・申込先
募集の時期は年3回、 概ね以下の時期に受け付けています。 ・第1回4月～6月下旬(第一種および第二種) ・第2回10月上旬(第二種のみ) ・第3回12月中旬(第二種のみ)	1. 2018年に高等学校は専修学校(高等課程)を卒業する予定の人 …申込先:在学している高等学校又は専修学校(高等課程) 2. 高等学校又は専修学校(高等課程)を卒業後、2年以内の人で、大学・短期大学・専修学校に入学したことのない人 …申込先:在学している高等学校又は専修学校(高等課程) 3. 高等学校卒業程度認定試験もしくは大学入学資格検定に合格した人(大学等へ入学したことがある人は除く)、又は科目合格者で機構の定める基準に該当する人 …申込先:日本学生支援機構(市谷事務所TEL:0570-666-301)

### ■入学後の申込みについて

人物及び学業成績優秀で、経済的な理由から修学が困難な人に対して、学校長の推薦を受けた申込者の中から選考の上、日本学生支援機構奨学金が貸与されます。本校からの推薦には採用人数に制限があります。

…奨学金には「第一種奨学金(無利息)」と「第二種奨学金(有利息)」があり、選択できるようになっています。

### ■第一種奨学金制度(無利息)

申込資格	貸与月額
1. 高等学校の最終2カ年の成績が3.2以上 2. 経済的に修学が困難であること 3. 日本学生支援機構の定める収入限定額内であること ※家計の上限額目安は4人所帯で自宅通学の場合 給与所得者:801万円程度 給与以外の所得者:369万円程度	自宅外の通学: 3万、6万円から 希望する月額を 選択できます。  自宅通学: 3万、5万3千円から 希望する月額を 選択できます。
利率	無利息
返済期間	貸与終了6カ月後から10年程度
募集時期	毎年春

### ■第二種奨学金制度(年3%を上限とする利息付)

申込資格	貸与月額
1. 高等学校の学習成績が出身校の平均水準以上と認められる人 2. 学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められること 3. 日本学生支援機構の定める収入限定額内であること ※家計の上限額目安は4人所帯で自宅通学の場合 給与所得者:1,144万円程度 給与以外の所得者:712万円程度	3万円、 5万円、 8万円、 10万円、 12万円から 希望する月額を 選択できます
利率	在学中は無利息、卒業後は、3%を上限とする利息つき
返済期間	貸与終了6カ月後から10年程度
募集時期	毎年春

第一種と第二種の奨学金の併用も可能です。

詳細・お問い合わせは、下記の日本学生支援機構ホームページをご参照ください。

■ホームページ … <http://www.jasso.go.jp>

## 中央ろうきん 教育ローン [ 証書貸付型 ]

### ■使いみち

受験料や入学金、授業料、  
学用品、下宿の敷金・礼金など

### ■融資額

最高1,000万円

### ■返済期間

最長15年

(ご融資期間の範囲内で、最長5年の措置期間を設けることもできます。)

### ■利率

固定金利型年2.4% (団体会員以外の方) (別途保証料1.0%が上乗せされます)

※返済期間10年以内・2017年4月28日(金)ご融資実行分まで

(金融情勢の変化により、金利は変更となる場合があります。)

### ■繰上げ返済

繰上げ返済の手数料は無料です。

●詳しくは、「中央ろうきん」お客様相談デスクまでお問い合わせください。

フリーダイヤル … 0120-86-6956 営業時間 … (平日) 9:00~18:00

<http://chuo.rokin.com/>

# 日本政策金融公庫「国の教育ローン」

「国の教育ローン」は政府系金融機関である日本政策金融公庫が取り扱っている長期、固定金利でご利用いただける教育ローンです。ご融資の対象となる学校に入学・在学するために必要となる次の資金にご利用いただけます。

- ・学校納付金（入学金、授業料、施設設備費など）
- ・受験にかかった費用（受験料、受験時の交通費・宿泊費など）
- ・アパート・マンションの敷金・家賃など
- ・教科書代、学習用品費、パソコン購入費、通学費用、修学旅行費用、学生の国民年金保険料など

※入学するために必要となる資金は学校に入学される月の翌月末までのお取り扱いとなります。  
 ※使いみちについてご不明な点は、コールセンターへお問い合わせください。  
 ※以下に掲載する情報は、2016年1月15日現在の公示内容を転記したものです。制度の詳細は、問い合わせ先にてご確認ください。

- 利用頂ける方 … 融資の対象となる学校に入学・在学される方の保護者で、世帯の年間収入（所得）が次表の金額以内の方
- 世帯の年間収入（所得）が次表の金額以内の方

子どもの人数（注）	給与所得者（事業所得者）
1人	790万円（590万円）★
2人	890万円（680万円）★
3人	990万円（770万円）

（注）「子どもの人数」とは、お申込んだ方が扶養しているお子さまの人数をいいます。年齢、就学の有無を問いません。  
 ※世帯の年間収入（所得）には、世帯主のほか、配偶者等の収入（所得）も含まれます。  
 ※今年の世帯の年間収入（所得）が、上記の金額以内となる見込のある方はご利用いただける場合があります。  
 ※学生は本人または他のご親族でもご利用いただける場合があります。

※左記の表内★に該当する方のうち、次のいずれかに該当する方は、990万円（770万円）まで緩和されます。

#### 【要件】

1. 勤続（営業）年数が3年未満
2. 居住年数が1年未満
3. 世帯のいずれかの方が自宅外通学（予定）者
4. 借入申込人またはその配偶者が単身赴任
5. 今回のご融資が海外留学資金
6. 返済負担率※が30%超 ※借入申込人の今後1年間の借入負担金÷年取（所得）
7. 世帯年収に占める在学費用の負担率 ※が30%超 ※今後1年間の世帯全員の在学費用÷世帯年収（所得）
8. 世帯年収に占める「在学費用十住宅ローン」の負担率※が40%超 ※今後1年間の「世帯全員の在学費用+住宅ローン返済額」÷世帯年収（所得）
9. ご親族などに要介護（要支援）認定を受けている方がおり、その介護に関する費用を負担
10. ご親族などに「高額療養費制度」「特定疾患治療研究事業」または「小児慢性特定疾患治療研究事業」による医療費の公的助成制度を利用している方がおり、その療養に関する費用を負担

- 融資額 学生・生徒お1人につき350万円以内（ご融資限度内で重複してご利用が可能です。）

- 返済期間 15年以内（交通遺児家庭・母子家庭・父子家庭または世帯年収（取得）200万円（122万円以内の方は18年以内）

- 返済方法 毎月元利均等返済（毎月の返済額が一定です。）※ボーナス月増額返済も可能です。

- 利率 年利1.81%（2016年11月10日現在）  
母子家庭・父子家庭または世帯収入（所得）200万円（122万円）以下のかたは1.65%

- 据置期間 在学期間内は利息のみのご返済とすることができます。（ご返済期間に含まれます。）

- 教育ローンコールセンター … 0570-008656（ハローコール）  
 営業時間 … （月～金）9:00～21:00（土曜日）9:00～17:00 ※日曜日、祝日、年末年始（12月31日～1月3日）はご利用いただけません。

# オリコ教育ローン

※ご契約にはオリエントコーポレーションによる審査がございます。

- 以下の条件を満たしている方
  1. 本学入学予定者または在学者の親権者（法定代理人）。
  2. 安定した収入のある方。

- 入金方式  
 オリコから学校指定口座へ直接振込みとなります。  
 ※ご契約者さまへのご入金はございません。

- 利率  
 実質年率4.6%（分割手数料率）

- 返済方法  
 民間金融機関（ゆうちょ銀行含む）からの口座自動振替

- その他  
 連帯保証人は原則不要。

- ご利用いただける費用  
 入学金・授業料・教材費・実習費・研修費等、本学への納付が必要な学納金。  
 ※入学時だけでなく、在校生の方もご利用可能です。
- ご利用限度額  
 10万円以上500万円以内（ご利用合計額）。  
 ※1回あたりのご利用上限は、納付書の記載金額となります。

オリコ教育ローンについてのお問い合わせ先 …  
 （株）オリエントコーポレーション学費サポートデスク  
 ■ TEL … 0120-517-325  
 ■ 受付時間 … （平日）9時30分～17時30分